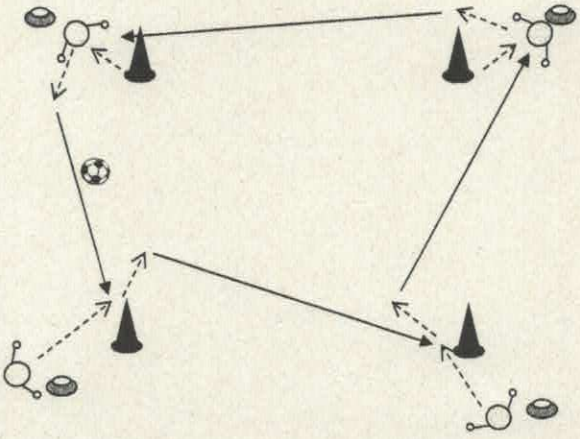
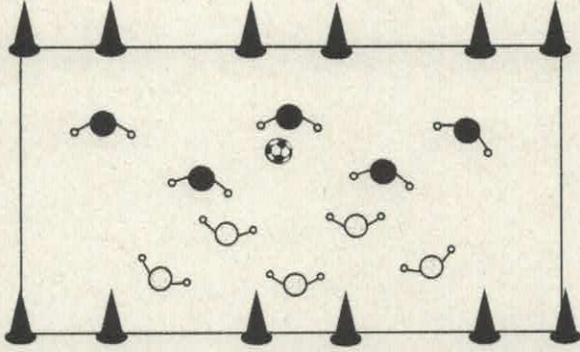
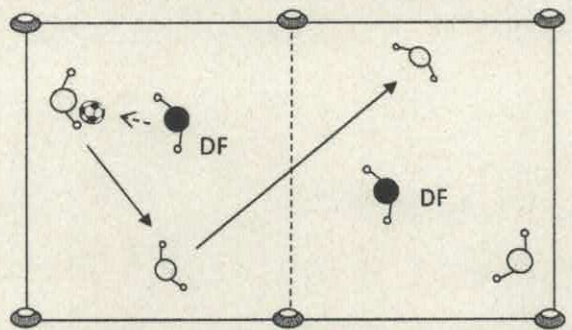
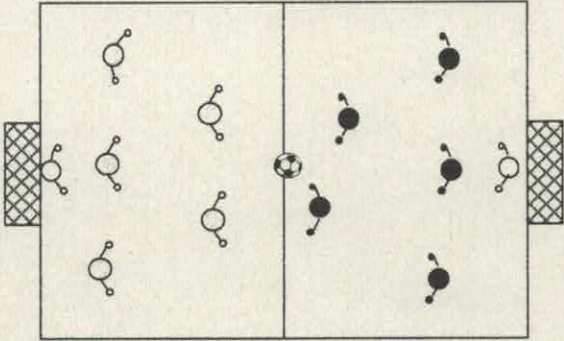


【指導案】

日時	2015.04.10(金)	担当	高山教嗣
テーマ	パス&コントロール		平成27年度 神戸市FA コーチングスクール

【内容】

<p>W-UP 四角パス</p>  <p>1. コーンからマーカーにバックステップし、遠い方の足でコントロールして、コーンとマーカーの間にパスをする。 2. マーカーからコーンに走り、近い方の足でコントロールして、コントロールした足でコーンにパスを出す。</p>	<p>TR2 5対5(3ゴール)</p>  <p>1. 5対5でゴールを目指す(ゴールヘシュート) (発展) 5対5でゴールを目指す(中央:フリーマンを置き、フリーマンに当てて、落としてもらいライン突破。左右のゴール:ドリブル突破)</p>
<p>TR1 4対2(2対1+2対1)</p>  <p>1. ボールキープ側からスタートをし、4対2を行う。 2. ボールを保持しながら、縦パスを入れるタイミングを図る (発展)真ん中の仕切りをなくす</p>	<p>GAME 5対5+2GK</p> 

Key Factor

1. パスの質(強さ・方向)
2. 良い準備(観る・プランを立てる)
3. コントロールの質(選択肢のあるファーストタッチ)
4. 幅と厚み
5. 優先準備(ゴールへ向かう)
6. サポートの質

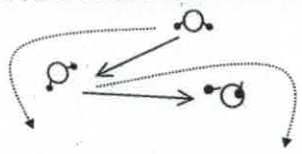
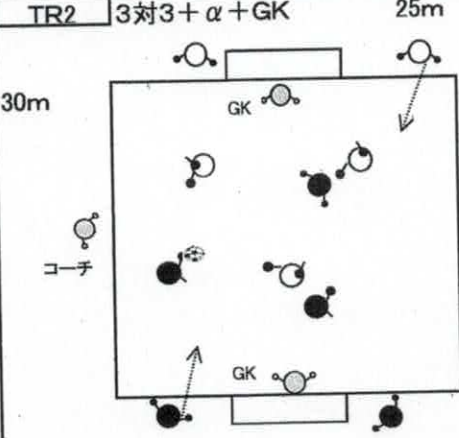
神戸FAコーチングスクール

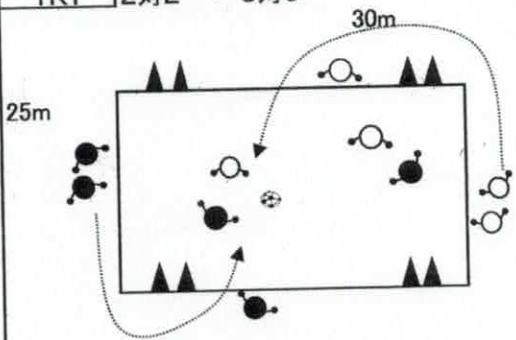
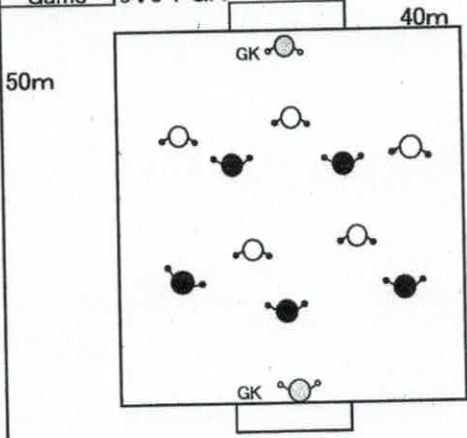
《指導計画案》

日時	2015年 4月 10日 (金)	氏名	松本 信一郎
会場	磯上G	所属	新多聞SC(4年)

指導方法

テーマ	パス&コントロール(前へ進む)
-----	-----------------

<p>W-up パス&コントロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3人組ボール1個 ● パスした選手を追い越す ● バイタル付近まで運んでからフィニッシュ  <p>① ハンドパス→ボレー・ヘディング ② グラウンダー→コントロール</p> <p>OP① 落として逆へ展開 OP② 落とした選手がレイオフして受ける</p>	<p>TR2 3対3 + α + GK 25m</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● コーチからの配球でスタート ● 状況を見ながら、後方の選手が参加(条件付)
--	---

<p>TR1 2対2 → 3対3</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● コーチの配球でスタート ● ボールを奪いコーンゴールを狙う ● 状況を見ながら3人目のサポートを使う(条件付) 	<p>Game 5V5 + GK 40m</p> 
--	---

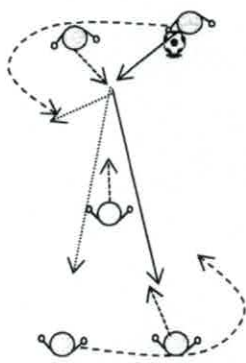
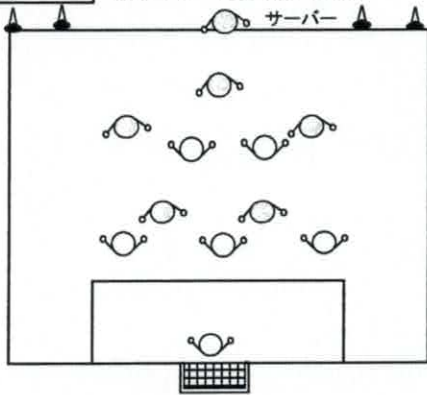
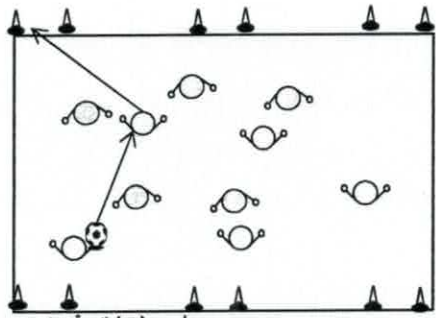
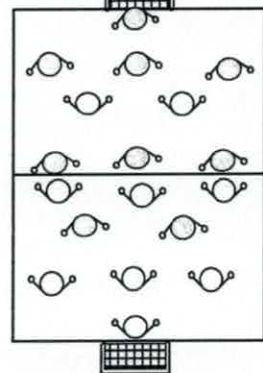
KEY FACTOR

- 1、パス&ムーブ 2、攻撃方向の意識
- 3、ボール保持者周辺の状況・お互いを観る
- 4、コントロールの質(次のプレーをイメージしたボールの置き方) 5、パスの質(左右、強弱)
- 6、いつ動くか(ボールに寄りながら、逃げながら)

◀ 指導計画案 ▶

実施日	2015年4月10日(金)	氏名	朴政樹
テーマ	パス&コントロールの改善	所属	神戸朝鮮高級学校サッカー部

指導方法

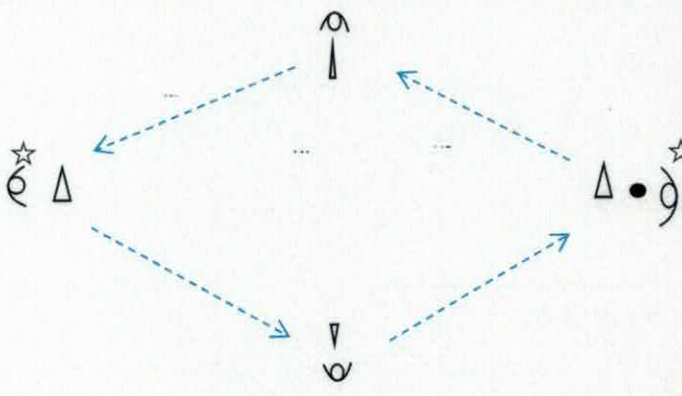
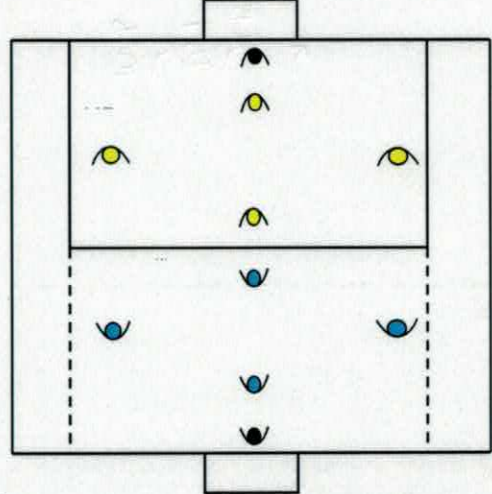
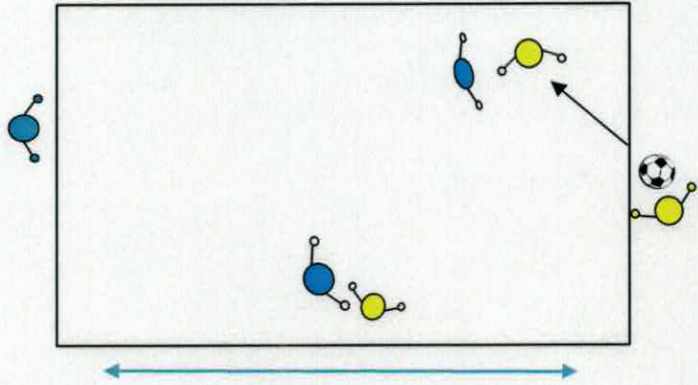
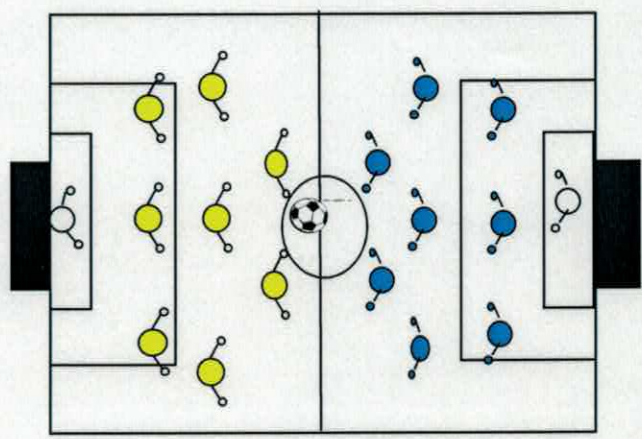
<p>W-UP パスコン</p>  <p style="font-size: small;">ファーストタッチから体の向きをオープンに 選択肢を持って判断しパスする ボール、相手の状況で判断しできるようにする</p>	<p>TR2 5対5+GK (52.5m×50m)</p>  <p style="font-size: small;">サーバー</p> <p style="font-size: small;">攻撃側は3-2 守備側は1-3-2 サーバーからスタート コーンゴールか サーバーにパス</p>
<p>TR1 5対5 3ゴール (36m×40m)</p>  <p style="font-size: small;">コーンゴールにシュート op:ゴールにドリブル通過</p>	<p>ゲーム 8対8+GK (ハーフコート)</p> 

KEY FACTOR

- 1 観る
- 2 良い準備(立ち位置、体の向き、ポジショニング)
- 3 1stタッチ(置き所)
- 4 パスの質(強さ、方向)
- 5 攻撃の優先順位

《 指導計画案 》

日時	2015年 4月10日(金)	担当	さい所 一貴
テーマ	パス&コントロール	所属	芦屋大学 サッカー部

W-UP	パス&コントロール(ひし形)	TR2	4 vs 4 + GK2
 <p>【ルール・オーガナイズ】 ひし形にコーンを置き2タッチでパス、コントロールを行う。 ・受け手はコーンから離れてボールを受け、出し手とタイミングを合わせる。 ・☆の選手はコーンの前でボールを受け、1タッチでワンツースでコーンの裏で受ける。</p> <p style="color: red;">パスの質、コントロールの質、タイミングを求める。</p>		 <p>【ルール・オーガナイズ】 4対4+GKでゲームを行う。 タッチ制限をする。3 → 2 → フリー</p> <p style="color: red;">次のプレーの選択肢が増えるようなファーストタッチを意識させる。</p>	
TR1	2 vs 2 + 2サーバー ラインゴール	GAME	8 vs 8 + GK2 ゲーム
 <p>【ルール・オーガナイズ】 コーチの配球でスタート。アンダー3タッチ。 2対2+サーバーを使ってライン突破を目指す。 自チームのサーバーは何度使っても良い。サーバーは何回か回したら、プレイヤーのタッチ数を2タッチに、サーバーは1タッチにする。</p> <p style="color: red;">サーバーの配給の質、中2人の動きの質を求める。</p>		 <p>【ルール・オーガナイズ】 8対8でゲームを行う。 アウトオブプレー時はGKからの配球スタート タッチ数はフリーとする 今までやったトレーニングを思い出させながらゲームをする。</p>	

KEY FACTOR

- 1 パス&コントロール → 質にこだわる
- 2 観て判断 → いつ、どこに
- 3 コミュニケーション → タイミング
- 4 ボールの質 → パスにメッセージを込める
- 5 受け手の要求 → いつ、どこで

KFAコーチングスクール2015

日時	2015年 4月 10日 (金)	天候		人数	?
会場	磯上G	スタッフ	梅崎(神戸コスモFC)		
指導方法					
テーマ	パス&コントロール				
W-up	パス & コントロール → 2対1		TR2	ポゼッション (5対5)	
TR1	2対1 → 2対2 (ラインゴール)		Game	4対4 + GK	
KEY FACTOR ・サッカーの本質(攻守) ・判断の伴った技術の発揮(×個人の能力頼みで行き当たりばったりのサッカー) ・観ながら動き・動かす, 動き・動かしながら観る					